

2月 給食だより

おうちのひとといっしょによみましょう。



さいたま市立大久保東小学校
(毎月19日は食育の日です)

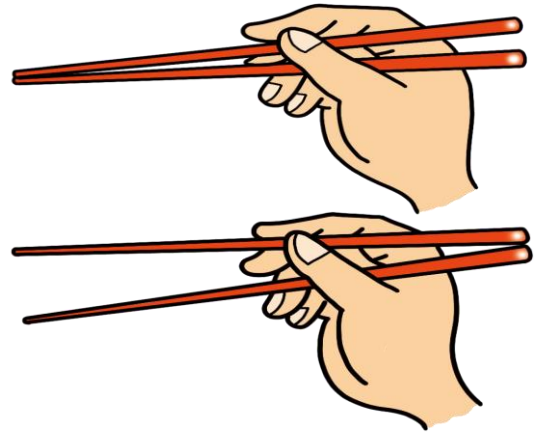
寒さの中にも少しずつ春の訪れを感じる季節ですが、まだ寒さは厳しいですね。この時期に流行しやすいのがウイルスなどによる感染症で、予防には外出時や食事前の手洗い・うがいが効果的です。よく体を動かし、十分な睡眠をとり、栄養バランスのとれた食事を朝昼夕の3食食べて体の抵抗力も高めましょう。

はしを正しく持とう

はしをきちんと持って、使えるようにしましょう。

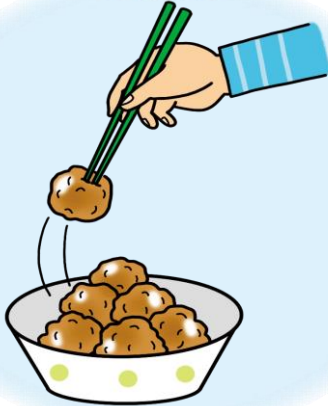
正しいはしの持ち方

- 長さは手のひらより少し長いものを選び、真ん中より上を持つ。
- 上のはしは中指と人差し指でえんぴつのように持つ。このはしだけを動かす。
- 下のはしは親指の根元と薬指の横はらで支え、動かさない。



やってはいけないはしの使い方

さしばし



食べ物をはしで刺して食べる。

ねぶりばし



はしの先をなめたり、しゃぶったりする。

まよいばし



何を食べようかと迷いながら、あちこちにはしを動かす。

うけばし



はしを持ったままの手でおかわりを差し出す。

ふりあげばし



はしを持ってふり回したり、人を指したり、呼びかけたりする。

大久保東小学校 給食週間の取り組み

1月24日から30日までは全国学校給食週間です。学校給食の意義や役割についての理解と関心を深め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的に行われています。

大久保東小学校は2月3日から7日までを給食週間とし、給食委員会の児童を中心にいろいろな取り組みをします。

1. 給食集会 給食委員会で給食に関するクイズや後片付けの方法などを発表します。
2. 1～3年生、けやき学級 調理員さんへ感謝の手紙を書きました。
3. 4～6年生 「食」に関する内容で給食標語を作りました。
4. 各クラスで「夢の給食」を考えました。

その中の献立を参考にした給食を2月に取り入れます。

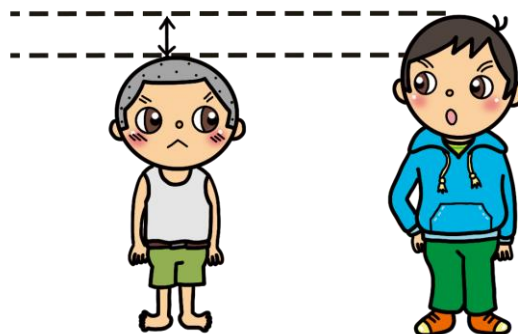
その他、さいたま市に縁のある国や都市にちなんだ給食を実施します。

標語や夢の給食の作品は2/3～14まで3階希望の道に掲示します。

昭和20(1945)年、戦争が終わったばかりの日本では食料が不足し、栄養不足の子どもたちがたくさんいました。給食も戦争で中断されたままでした。



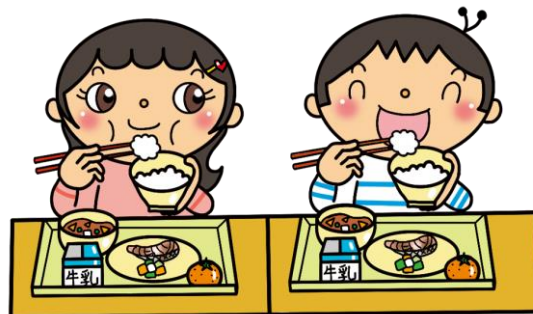
そのころの小学6年生の体は、今の小学4年生くらいの大きさだったといえます。



この日本の様子を見て、外国から食べ物の援助がたくさん送られてきました。こうして昭和21(1946)年12月24日、学校給食がふたたび始まりました。



12月24日は学校が冬休みなので、1ヵ月遅らせた1月24日から「全国学校給食週間」が行われます。給食に感謝し、その意義と役割を再確認する1週間です。



この期間を通し、あらためて食べ物の大切さや作る人の思いを知り、感謝の気持ちをもって食事をすることができるようになってください。